

PRODUCT BROCHURE



あらゆる現場コミニ

Clear-Com

ユニケーションに

Clear-Com は 1968 年以來、ボイスコミュニケーションシステムの世界的なプロバイダーです。

その豊富なラインナップは、アナログ&デジタルパーティーライン、デジタルマトリックス、ワイヤレス、IP を介したインターカムシステムに及び緻密なコミュニケーションが必要とされる各現場で数々の実績を残しています。放送局や劇場はもちろん、スポーツや研究機関、産業施設、航空宇宙 などあらゆる現場で標準機器として愛用されています。もはやインターカムシステムの代名詞と言っても過言ではない「クリアーカム」は高騒音の環境下でも明瞭な通話を可能とし、複雑な指令系統ネットワークも容易に構築できます。クリアーカムは何よりも信頼のおけるトータルコミュニケーションシステムを提供いたします。



Exceptional Performance

Eclipse HX シリーズは、Eclipse の強力設計を基にシステム変更を高速で簡単に実行するハイパフォーマンスを提供しています。既存のコア・ハードウェア設計を利用して、Eclipse HX は新シリーズへのシームレスな移行を実現しています。



Eclipse HX-Delta / HX-Delta-Lite



Eclipse HX-Delta はコンパクトな 3RU フレーム内に高い収容力と連結性を提供します。2枚の CPU カード、4枚のフレームカード、そして3台のインターフェイスモジュールを収納することができます。Eclipse HX-Delta はサイズや連結性がキーとなる中継車のアプリケーションにおいて理想的なシステムです。細かい拡張を必要とするアプリケーションにも最適です。

Eclipse HX-Delta-Lite は廉価版のメインフレームです。

電源は二重化ですが、CPU は二重化ではなくシングル構成です。2枚までのフレームカードしか使用できません。ライセンスを別途購入して HX-Delta へのアップデートが可能です。(CPU もう1枚も別途になります。)

Eclipse HX-Median

強力な 6RU マトリックスフレームを基に、Eclipse HX-Median は最大 448 の CAT-5 パネル / 4 ワイヤポートの拡張が可能です。2枚の CPU カードと7枚のフレームカード、最大8台のインターフェイスモジュールを収納することができます。

Eclipse HX-Median はスタジオや中継車、大規模イベント用ポータブルシステム、またラックスペースに制限がある制作環境においても理想的なシステムです。一つのネットワーク化されたプラットフォームに、64台までの Eclipse HX マトリックスが接続できます。



Eclipse HX-Omega

Eclipse HX-Omega は 6RU フレームに 15 スロット、最大 460 ポートをサポートしています。E-MADI64-HX カード (64 チャンネル)、E-IPA カード (1 枚最大 64 ポート)、MVX-A16-HX カード (16 ポート) の組合せを使用します。またその他の互換性があるフレームカードが利用でき、拡張機能やマトリックスとの接続を提供します。

複数の Eclipse HX-Omega マトリックスを接続することによって、複数の異なる施設・目的地点があるような大規模なコミュニケーションプロダクションに最適です。



SYSTEM FEATURES CHART	Eclipse HX-Delta	Eclipse HX-Median	Eclipse HX-Omega
フレームサイズ	3RU	6RU	6RU
最大ポート数			
- 4wire/Panel Ports	64	112	240
- High Density Ports	256	448	460
リレーと GPI 入力搭載	8	8	8
周波数特性 (30Hz ~ 22kHz ±3dB)	✓ (24-bit resolution)	✓ (24-bit resolution)	✓ (24-bit resolution)
冗長性	✓	✓	✓
パワーサプライの二重化	✓	✓	✓
インテリジェントトランクリンク	✓ ※ CAT5, IP, Fiber or MADI	✓ ※ CAT5, IP, Fiber or MADI	✓ ※ CAT5, IP, Fiber or MADI
プログラミングソフトウェア	EHX	EHX	EHX
Partyline のリアルタイム・アサインメント オプション ソフトウェア	Dynam EC	Dynam EC	Dynam EC
ダイレクト CAT5, IP のパネル接続の複数選択	✓	✓	✓
ポートレベルコントロール調整	✓	✓	✓
Clear-Com IMF モジュールでシームレスインターフェイス	✓	✓	✓
DTMF 内部アクセスコントロール	✓	✓	✓
DTMF 外部ダイヤル	✓	✓	✓
VOX 機能	✓	✓	✓
ソフトウェアでコントロールする VOX デテクション	✓	✓	✓
ユーザーパネル上で個々のクロスポイントレベル調整	✓	✓	✓
ファイバーでのノンブロッキング接続	✓	✓	✓
プログラミング用のリダンダントイーサネットとシリアルリンク	✓	✓	✓
イーサネットにより遠隔でシステムをプログラム&メンテナンス	✓	✓	✓
FreeSpeak II/EDGE デジタルワイヤレスシステムをシームレスに統合	✓	✓	✓

Clear-Com の V-Series IrisX 最先端ユーザーパネルは無比の特徴、 高機能・高品質、高パフォーマンスを提供します。



VI-PNLB-24R

PANEL FEATURES

- LED レベル表示付きの MAIN と AUX ロータリーレベルコントロールに PGM 等のソースをアサイン可能
- 読みやすいフォントで英数字・カタカナ 10 文字、漢字・ひらがな文字を表示可能
- Audio I/O、また GPI コントロール用コネクタをリアパネルに用意
- 一般的な IP 及び AES67 接続可能なインターフェイスが標準装備
- 丈夫なマトリクス接続のための XLR タイプ RJ-45
- ローカルアサイン用ソフトメニュー
- 「リッスンアゲイン」デジタルオーディオメモリー再生 (30 秒 x 10 カット)
- スーパーバイザー機能
- V-Series ロータリーパネル上の IFB/Partyline 用アサインキーが目で分かるカラータリー機能
- 8 シフトページ



V12LDD



V12RDD



2X10 Touch



V12PDD

20 キー タッチスクリーンデスクトップパネル
タッチスクリーン操作のデスクトップパネルです。AES67 には対応していません。

V-SERIES PANELS



V12LDX4Y-IP



V12RDX4

廉価版のパネルです。イエロー表示のみで AES67 には対応していません。



VI-PNLB-12L



VI-PNLB-12P



VI-PNLB-12R



VI-PNLB-32L

V-SERIES IrisX CONTROL PANELS

V-Series IrisX パネルは最先端の DSP (Digital Signal Processing) と一般的な IP テクノロジー及び AES67 接続が可能で音響デザインを兼ね備えた理想的なコントロールパネルです。

放送用に適した種類とサイズのバリエーション :

V-Series IrisX パネルはロータリー、プッシュボタン、レバーキーの 3 タイプ、サイズは 12-key/1RU panel、24-key/2RU panel、32-key/2RU panel、また 12-key Desktop 型を用意しております。12/24 キーパネルのロータリー、プッシュボタン、レバーキータイプに、追加キーとして最大 8 台の拡張パネルを追加できます。

英数字・カタカナ等の半角 10 文字は勿論のことながら、ひらがな、漢字 5 文字のサポートが付いている高画像グラフィックディスプレイによって、ソース&目的 ラベルは明瞭でわかりやすくなっています。

DSP (Digital Signal Processing) とオーディオレベルコントロール:

優れた DSP 機能は、ローカルでオーディオルーティングやロジックコントロールをリアルタイムに変更できます。個々の UP/DOWN レベルコントロールで、ユーザーは自分だけの全アサイン先へのオーディオミックスを調整でき、パーティーラインヘコールアラートを送ることもできます。スーパーバイザー機能は V シリーズパネルのコントロールを集中化させ、効果的なワークフローを可能にします。

High Density. High Performance. High Reliability.

高密度、高性能、高い信頼性。Eclipse HX-Delta、HX-Median、HX-Omega システムフレームのインテリジェント接続を確立する 6RU フレームカード。



MVX-A16-HX

MVX-A16-HX 16 ポートのオーディオ&データカードは電子バランスの 4W オーディオや RS422 データインターフェースを使用してパネル、インターフェイスモジュール、ダイレクトポートの使用を設定します。カードはフロントのルーターカードと 16way RJ-45 ポートリアカードで構成されます。



E-FIB-HX

E-FIB-HX Fiber-Net カードは他フレームへ dual redundant オーディオファイバernetワーク接続が可能になります。



E-MADI64-HX

E-MADI64-HX (マルチオーディオデジタルインターフェイス) カードは最大 64 の AES3 フォーマットデジタルオーディオ "4 ワイヤー" で、標準 MADI デバイスへの接続を可能にします。カードは 96kHz までのサンプルレートで、24,32,48,56 もしくはフル 64ch で構成されます。



E-IPA-HX

E-IPA インターフェイスカードは SMPTE2110-30 対応、低遅延、高音質の AoIP カードです。16,32,48, またはフル 64ch で構成でき、それぞれのチャンネル別にライセンス販売いたします。従来の IVC-32 との互換も持つので、V-Series Panel の IP 接続や、Agent-IC/Station-IC アプリケーション端末との接続も可能です。また FreeSpeak の IP アンテナとは AES-67 モードで接続が可能です。HX-Omega /Median フレームには最大 4 枚、HX-Delta フレームには最大 3 枚の実装が可能です。



E-DANTE64-HX

E-DANTE64-HX インターフェイスカードは DANTE AoIP 対応、低遅延、高質の AoIP が可能です。96kHz までのサンプルレートで 16, 32 またはフル 64ch で構成されます。

HSP-4



HSP-4は4Wヘッドセットパネルです。フロントには通話用ヘッドセットコネクタとトークスイッチ、リッスンボリュームがあります。4Wは Clear-Comマトリックス仕様です。

Eclipse HX では様々なインターフェイスモジュールを使用して、他のデバイスへの接続が可能です。

FOR-12

12 Channel 4-wire Interface



FOR-12 は 1U ラックマウントの 12ch 4W インターフェイスです。入出力のボリューム調整が可能で、レベルメーターでモニターが可能です。電源は二重化です。FOR-12 にはマトリックス機能がついています。3ch から 12ch の 4W を背面のディップスイッチで 1ch または 2ch 目にアサインが可能です。アサインされたチャンネルは内部マトリックスでパーティライン化されてマトリックスに接続ができます。つまり 2 系統 /6 台のカメラインターカムをマトリックスの 2 ポートにアサインができ、セントラルマトリックスのポートを節約するのに便利です。



CCI-22

Dual Partyline Ring Interface Module

CCI-22 は 2 チャンネルの 2 ワイヤー Clear-Com Partyline インターカムをマトリックスへ接続します。接続には Clear-Com Partyline パワーサプライまたはメインステーションが必要です。CCI-22 は各チャンネルごとにレベルやサイドトーンを十分に調整できます。



FOR-22

Dual 4-wire Transformer Balance and Radio Relay Control Module

FOR-22 は 2 つの外部 4 ワイヤ回路をマトリックスへ接続します。モジュールは適切なインピーダンス整合や絶縁変圧器、システム間のレベル調整を提供します。

LQ-Rは1UラックマウントサイズのIPインターフェイスで、LQシリーズの仲間です。

4W 又は Clear-Com Partyline とコールシグナルを IP ネットワーク (LAN, WAN, インターネット) で素早くシームレスに接続できるユニットです。LQ ユニット間での接続も、Eclipse E-IPA/IVC-32HX カードへの接続も可能です。

Agent-IC-LQ や Virtual-IC-LQ を 1 台につき最大 8 ライセンス、オプションにて追加することも可能です。



LQ-4W2

- ・ 2ch の 4W IP インターフェイス
- ・ etherCon コネクター装備
- ・ 入出力ゲインは $\pm 12\text{dB}$ 調整可能
- ・ コールシグナル機能
- ・ "To Matrix" か "To Panel" と Baud rate ソフトウェアセッティング



LQ-4WG2

- ・ 2ch の 4W IP インターフェイス
- ・ etherCon コネクター装備
- ・ 入出力ゲインは $\pm 12\text{dB}$ 調整可能
- ・ コールシグナル機能
- ・ "To Matrix" か "To Panel" と Baud rate ソフトウェアセッティング
- ・ 各チャンネル GPIO 制御可能



LQ-2W2

- ・ 2ch のパーティーラインインターフェイス
- ・ XLR コネクター装備
- ・ 入出力ゲインは $\pm 3\text{dB}$ 調整可能
- ・ Clear-Com 互換
- ・ パーティーライン用電源内蔵 (150mA)
- ・ PoE (80mA)
- ・ パーティーラインターミネーション、ISO、コールシグナル、オートナリング機能



LQ-R2W4

- ・ 4ch のパーティーラインインターフェイス
- ・ リダンダント電源 (PoE はサポートしない)
- ・ 入出力ゲインは $\pm 3\text{dB}$ 調整可能
- ・ XLR3 オス / メス付き (ループスルー)
- ・ Clear-Com 互換
- ・ パーティーライン用電源内蔵 (250mA)
- ・ パーティーラインターミネーション、ISO、コールシグナル、オートナリング機能



LQ-R2W4-4W4

- ・ 8ch (4x4W と 4x パーティーライン) IP インターフェイス
- ・ リダンダント電源 (PoE はサポートしない)
- ・ etherCon と XLR コネクター装備
- ・ 4W とパーティーラインのコンバートが可能
- ・ コールシグナル機能
- ・ 4W とパーティーラインユニットの全ての機能をサポート



LQ-R2W4-4WG4

- ・ 8ch (4x4W と 4x パーティーライン) IP インターフェイス
- ・ リダンダント電源 (PoE はサポートしない)
- ・ etherCon と XLR コネクター装備
- ・ 4W とパーティーラインのコンバートが可能
- ・ コールシグナル機能
- ・ 4W とパーティーラインユニットの全ての機能をサポート
- ・ 各チャンネル GPIO 制御可能



LQ-R4W8

- ・ 8ch の 4W IP インターフェイス
- ・ リダンダント電源 (PoE はサポートしない)
- ・ etherCon コネクター装備
- ・ 入出力ゲインは $\pm 12\text{dB}$ 調整可能
- ・ コールシグナル機能



LQ-R4WG8

- ・ 8ch の 4W IP インターフェイス
- ・ リダンダント電源 (PoE はサポートしない)
- ・ etherCon コネクター装備
- ・ 入出力ゲインは $\pm 12\text{dB}$ 調整可能
- ・ コールシグナル機能
- ・ 各チャンネル GPIO 制御可能



Eclipse HX Configuration Software (EHX)

EHX はシステム管理者とオペレーターに Eclipse HX ネットワーク全体のコンフィギュレーションやマネージメントが分かりやすいように、直観的な GUI で Logic Maestro のようなパネル&コントロールロジックを提供します。



使いやすい Eclipse HX コンフィギュレーションソフトウェア (EHX) でネットワーク全体の構成や操作も簡単に



直観的 GUI で操作できるカード&ポートコンフィギュレーション



パネル設定はパネルプログラミング上で簡単にドラッグ&ドロップ操作



新オンラインヘルプで重要な特徴や機能をクイックアシスト



リソース使用ステータスが一目でわかる、新リソース利用スクリーン



Dynam-EC

Dynam-ECはEclipse HXコンフィギュレーションソフトウェアのオプションソフトウェアで、フレキシブルで素早くパーティーラインなどの設定を可能にします。セントラルマトリックスのサイズに関わらずユーザーパネルへのキーアサインや外線のイン/アウト管理します。大きなスポーツイベントなどでシステム管理者に重宝するソフトウェアです。

ユーザーはグラフィックアサインメントシステムを利用して、ユーザーパネルと 4W ラインを即座にグループ化し、レベル管理も同時に行えます。

Dynam-EC の Clear-Vu Audio Metering は、リアルタイム・グラフィカルメーターで PC スクリーン上のオーディオレベルをモニターできます。Clear-Vu は各端末や出先の 4W、パーティーラインなどのレベルモニタリングをし、複数のモニタリングスピーカーを減らすことが可能です。

EHX FEATURES

- ハードウェアを自動認識し初期設定をコンフィギュレーションに反映可能
- フレームからのコンフィギュレーションアップロード
- ルート、IFB、Partyline 設定や、リアルタイムでパネルキーアサイン可能
- グローバル&ローカル IFB オペレーション
- V-Series Iris パネル内でプログラム可能なリアルタイムオーディオ・ルーティングミキシング
- DTMF ダイアルトーン内部アクセス
- リレー、ルート、DTMF コントロールシーケンス
- キーラッチ無効機能も選択可能
- パネルからのコントロールによるフレームのリレー制御
- ポート I/O オーディオレベルコントロール
- ローカル&グローバル ISO ルート
- V-Series Iris パネルは 9 ページプログラム可能
- フレーム毎に 4 つのコンフィギュレーションプログラミング可能
- インテリジェントリンクング
- ハードウェアグラフィカルロギングとレポート
- イベント&ステータスロギング
- グラフィカルロジックコントロール・プログラミング用ソフトウェア Logic Maestro 付属
- FreeSpeak II デジタルワイヤレス・ベルトバックコンフィギュレーション

Dynam-EC FEATURES

- リアルタイムプロダクションツール
- ドラッグ&ドロップによるグループクロスポイントと IFB アサインメント
- 複数ユーザーの同期オペレーション
- undo/redo 操作
- 回復機能を持つ設計
- オーディオインプットレベル調整
- リアルタイムでグループのネーム変更可能
- 4 ワイヤーやルートモニタリング可能
- 複数パネルを一つの存在としてキーアサインするためのキーグループ機能
- 起動前にあらかじめプリセットグループをアッセンブルすることでプログラミング時間の節約が可能



Agent-IC

Agent-IC はダウンロードアプリケーションです。
Eclipse HX では E-IPA-HX カードがあれば V-Panel と同等使用が可能です。
LQ シリーズを使用すれば Eclipse Delta や Clear-Com 2 ワイヤードシリーズ、4W システムにも使用可能で、モバイルアプリケーションはワイヤレスインターカム の代用としても重宝します。
iOS, Android 以降で使用できるスマートフォンとタブレット・スマートウォッチに対応しています。

App Store / Google Play からダウンロード可能

Wi-Fi ネットワークで接続

1 枚の E-IPA カードには御購入したポート数までのクライアント接続可能

LQ では 8 までのクライアント接続可能

Agent-IC FEATURES

ネットワーク

- Type : Wi-Fi, 3G, 4G, LTE
- IP 帯域 : 1 クライアントにつき双方向で 140kB/s
- 必要ポート数 : 1
- ポートナンバー : 初期設定時 6001 (変更可能)
- DNS サポート : 可能
- 最小遅延値 : Matrix から Agent-IC= 150ms
Agent-IC から Matrix= 90ms

オーディオ

- コーデック : G.722 (7.4 kHz)
- オーディオ暗号化 : AES-128
- ローカルミックスレベルコントロール及びマイクミュートとラウドスピーカーカット : 可能
- コミュニケーションモード : パーティーライン、会議、ポイントトゥーポイント、IFB、ISO 他

その他

- Bluetooth ヘッドセットサポート
- スピーカーフォンモード
- バックグラウンド操作可能
- コールシグナル対応
- Reply キーサポート
- 日本語 (漢字・ひらがな・カタカナ) サポート

Station-IC FEATURES

ネットワーク

- Type : Ethernet, Wi-Fi
- ユニキャスト : 可能

オーディオ

- オーディオ暗号化 : AES-128
- トーク / リッスンマスターミュート : 可能

その他

- 画面や用途に合わせてウィンドウ幅変更可能
- コールシグナル対応
- Reply キーサポート
- 日本語 (漢字・ひらがな・カタカナ) サポート



Station-IC

Station-IC は Eclipse-HX 及び LQ シリーズに対応したサブスクリプション形式バーチャルクライアントです。必要期間に応じたライセンス日程を選択できます。

詳細は営業担当までお問合せください。

Windows / Mac OS で動作可能

Ethernet, Wi-Fi で接続

1 枚の E-IPA カードで御購入したポート数までのクライアント接続可能



Encore Partyline

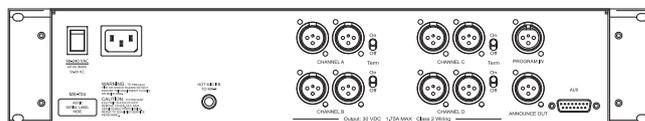
メインステーション Main Stations

端末ステーション（スピーカー/ベルトパック/ヘッドセットステーション）に電源を供給するほか、ターミネーションの設定や外部プログラム入力、ステージアナウンス出力等、親機としての機能を持ちます。システムに応じて2系統または4系統を選択でき、Link機能によって全システムを1系統のパーティーラインとすることも可能です。規定台数以上の端末ステーションを使用する際や、長距離システムによる電圧低下を防ぐ際に、複数のメインステーションやパワーサプライを使用できます。オプションのGM（グースネックマイク）では、内蔵または外部スピーカーとの共用によりハンズフリーの通話が可能です。メインステーションはショートサーキット回路を装備し、システムを保護します。メインステーションはAC電源が必要です。

MS-704

マイクロプロセッサコントロールによる4チャンネルのスピーカー内蔵メインステーション。チャンネル毎のトーク、リッスン、コールに加え、一斉トーク機能も有。ディップスイッチによるオートトークリッスンやトークノンラッチの設定の他、外部スイッチによるマイクオン/オフリモートも可能。

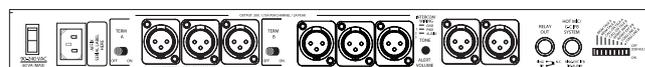
電源	AC100-240V, 50-60Hz, 60W Max
出力電圧/電流	30V DC / 1.2A / channel, 2A / channel Peak
ステーション数	スピーカーステーション 10 台またはベルトパック (RS-701 の場合) 40 台接続
寸法	483(W) × 88(H) × 267(D)mm, 2U
重量	4.94kg



MS-702

2チャンネルのスピーカー内蔵メインステーション。マイクロプロセッサによりトーク及びコールをコントロール。リッスンレベルはチャンネル毎のボリュームによって調整。通常のコールランプによる呼び出しに加え、トーンアラート機能も装備。

電源	AC100-240V, 50-60Hz, 60W MAX
出力電圧/電流	30V DC / 1.2A / channel, 2A / channel Peak
ステーション数	スピーカーステーション 10 台またはベルトパック (RS-701 の場合) 40 台接続
寸法	483(W) × 44(H) × 165(D)mm, EIA19" 1U
重量	2.75kg



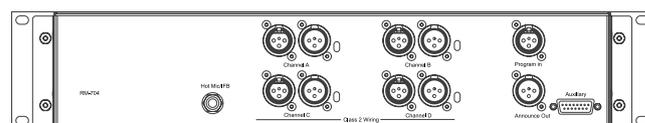
リモートステーション Remote Stations

リモートステーションはいわゆる端末ステーションで、パワーサプライやメインステーションからの電源供給が必要です。その形状やチャンネル数によって、ベルトパック、ラックマウント、ポータブル等の各タイプに分かれています。

RM-704

MS-704から電源部とターミネーション機能を省いた4チャンネルのスピーカー内蔵のリモートステーション。操作面での機能はMS-704と同等。

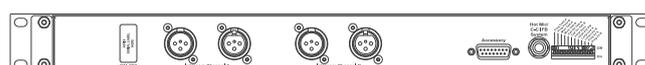
寸法	483(W) × 88(H) × 267(D)mm, 2U マウント金具取り外し可
重量	4.58kg



RM-702

2チャンネルのリモートステーション。MS-702と同等の機能を持つが、電源やチャンネルリンク、トーンアラート機能を持たない。

寸法	483(W) × 44(H) × 178(D)mm, 1U
重量	2.36kg



パワーサプライ Power Supplies

パワーサプライは単独使用での電源供給の他に、大規模システムでの電圧降下や容量不足に対応し、異なるAC回線からの受電によるバックアップ用として使用できます。各ステーションとの接続は2芯シールドケーブルで行います。回線ショートや過負荷に対する保護回路を装備してシステムを保護します。ターミネーションやプログラム入力などの機能も装備しています。なお、パワーサプライはAC電源が必要です。

PS-704

4チャンネルの出力を持ったパワーサプライ。各チャンネルのターミネーションと外部プログラム入力のオン/オフ設定が可能。独自のASRTM回路は、ショートや過負荷状態からユニットを保護し、原因が取り除かれた後に自動的に復旧。

電源	AC100-240V, 50-60Hz, 60W Max
出力電圧/電流	30V DC / 1.2A / channel, 2A / channel Peak
ステーション数	スピーカーステーション 10 台またはベルトバック (RS-701 の場合) 40 台接続
寸法	483(W) × 44(H) × 190(D)mm, 1U
重量	2.8kg



PS-702

2チャンネルのパワーサプライ。フロントのリンクスイッチによって1チャンネルとしても使用可能。PS-704同様ターミネーション設定やプログラム入力可能。フロント面には切換可能なサービスクネクターやテスト用のトーンジェネレーターを装備。

電源	AC100-240V, 50-60Hz, 60W Max
出力電圧/電流	30V DC / 1.2A / channel, 2A / channel Peak
ステーション数	スピーカーステーション 10 台またはベルトバック (RS-701 の場合) 40 台接続
寸法	483(W) × 44(H) × 190(D)mm, 1U
重量	2.8kg



PK-7

1チャンネルのコンパクト・パワーサプライ。接続するステーションが比較的に少ない現場での使用に最適。コンパクトながらショートサーキット保護回路を装備。

電源	AC100-240V, 50-60Hz
出力電圧/電流	22-30V DC / 400mA Max
ステーション数	ベルトバック (RS-701) 25 台接続
寸法	97(W) × 50.8(H) × 119(D)mm
重量	457g



接続台数は全システムの合計

接続台数は全システムの合計となります。単一システムに全数を接続することはできません。接続台数はケーブルの引出し距離やシステム条件によっても異なる場合があります。なお、ベルトバック/ヘッドセットステーションとスピーカーステーションを組み合わせる場合はその割合を**4:1**を目安としてください。



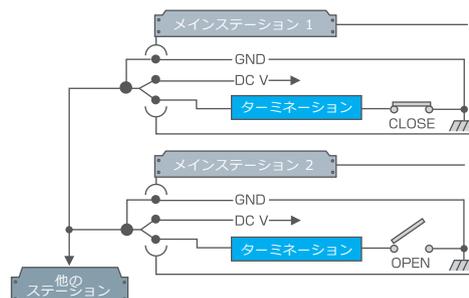
ターミネーションとは

Clear-Comシステムではインターカムラインを外部ノイズの影響から守ったり、システムを安定動作させたりするために特殊な低インピーダンス回路で接地をしています。これを『ターミネーション』と呼び、各チャンネルに必ず1ヶ所必要となります。ターミネーションはパワーサプライやメインステーションで行われます。これらのステーションは**ターミネーションがオン設定で出荷**されるので通常ユーザーは設定を気にする必要はありません。

NG ダブルターミネーションはNG！！

システムにパワーサプライやメインステーションが1台の場合は問題ありませんが、これらを組み合わせて使用する場合は注意が必要です。通常の出荷設定ではターミネーションが全てオンのため、そのままではダブル（さらにはトリプル）ターミネーションとなり、システム動作が不安定（レベルが低い、コールランプが点かない等…）となります。この場合は**1ヶ所のみでオンとなるように他のステーションのターミネーションスイッチを必ずオフ**にして使用して下さい。

※参考動画はこちら→<https://youtu.be/u4mGeMfbr5w>



KB Series

スピーカー付きパネル型ステーション

主に壁埋込や露出取付で使用し、専用のポータブルボックスによって移動使用ができるスピーカー付きステーション
電源は他のメインステーションやパワーサプライから供給

KB-702



2チャンネルのうち1チャンネルを選択して通話を行うスピーカー付パネル型ステーション。埋込や露出の場合は標準4個口のアウトレットボックスに取り付けて使用。専用のU-BOXにマウントして移動用としても使用可能。コールランプに加えトーンアラートによる呼出機能も有。背面のターミナルブロックでの接続。
別売の基板によって4Wオプション設定も可能。

寸法	210(W) × 114(H) × 44(D)mm
重量	450g

KB-702GM



基本仕様はKB-702と同等で、オプションのグースネックマイク(GM)の取付けが可能。パネル面に装備されたVOXボリュームによってフィードバック除去を調整。

寸法	210(W) × 114(H) × 44(D)mm
重量	500g

KB-701



ヘッドセットを使用せず、内蔵のスピーカーとマイクロフォンによって通話を行うパネル型ステーション。主に楽屋やロビー、事務所などで使用。通常はスピーカーがオンとなっており、トークボタンを押すことによってスピーカーが切れ、マイクがオンになる。コールランプとトーンアラートによる呼出機能有。なお、別売の基板によって4Wオプション設定も可能。

寸法	210(W) × 114(H) × 44(D)mm
重量	470g

KB-722II



KB-722IIは2チャンネルの同時通話が可能なスピーカー付パネル型ステーション。KB-702/KB-702GMでは2チャンネルのうちどちらか一方を選択して通話するのに対し、KB-722IIは2チャンネル同時モニターや同時送話が可能。グースネックマイク(GM)取付可能な仕様。

寸法	210(W) × 114.7(H) × 58(D)mm
重量	510g



※ KB-701組込イメージ

U-BOX-X3 / U-BOX-X6

KBシリーズ用ポータブルボックス。

U-BOXは1チャンネルのXLR-3ピンコネクター。U-BOX-X6はXLR-6ピンコネクター。

注意 KB-702/KB-702GMを2チャンネル仕様として、またKB-722IIをご使用の場合はU-BOX-X6をご使用ください。出荷時U-BOXへの組込みはされておられません。

また、長いタイプのグースネックマイクを用いるとテコの原理で前に倒れてしまうことがあります。

寸法	208.79(W) × 113.79(H) × 70.23(D)mm マウント金具含まず
重量	320g マウント金具含まず

HB-702 / パネル型ステーション

2チャンネルのうちいずれか1チャンネルを選択して通話を行うステーション。接続は背面のターミナルブロックで行う。別売の基板によって4Wオプションの設定も可能。主に壁埋込で使用するための端末ステーション。電源は他のメインステーションやパワーサプライから供給。標準2個口のアウトレットボックスに装備することができる。ステーションの移動がない場所での使用に最適。

寸法	117(W) × 114(H) × 44(D)mm
重量	210g

ベルトバックステーション Beltpack Stations

RS Series

ベルトバックステーション

長年にわたる経験と実績、そしてユーザーからのフィードバックをから生み出されたベルトバックステーション。シンプルデザインかつイージーオペレーションとした頑強なボディを持ったRS-700シリーズは3モデルを用意



▶ ディップスイッチセッティング

- ◇ダイナミックorエレクトレットマイク
- ◇ヘッドセットアウトレベルハイorロウ
- ◇最少ボリューム位置ミュートor小音量
- ◇LED オンorオフ
- ◇トーク時コールランプオフorオン
- ◇トークラッチオンorオフ



- シンプルかつ頑強なボディ
- ベルトクリップは金属製を採用
- コネクターの座はメタルフレームとなり強度アップ
- 感触の良いラバーキャップボタン（トーク&コール）
- リッスンボリュームはフレーム内に納め誤動作を防止
- 90度転回可能なベルトクリップに隠されたディップスイッチによって一部機能のカスタマイズ設定が可能
- 消費電流の省力化により使用可能台数をアップ
- 従来のパーティーラインシステムとの互換性を確保

RS-701

1ch

3ピン
コネクター

標準的なシングルチャンネルのベルトバックステーション。

Clear-Comラインインプット及びブルーアウトプット用に3ピンXLRオス座/メス座が各1、ヘッドセット用として4ピンXLRオス座を底面に装備。上部にはトーク及びコールボタン、上部側面には大型のボリュームコントローラーが付いており、確実な操作性を実現。

動作電圧	DC 12-30V
消費電流	28mA
周波数特性	マイクroフォン = 280Hz-15KHz ±3dB、ヘッドフォン = 150Hz-20KHz ±3dB
寸法 / 重量	114.3(W) x 86.4(H) x 43.2(D)mm / 300g



RS-702

2ch

6ピン
コネクター

デュアルリッスン&トークが可能2chベルトバックステーション。

2ch仕様のため、Clear-Comラインインプット及びブルーアウトプット用は6ピンタイプ。RS-702は5-6番ピンを利用してプログラム信号の入力が可能。独立したレベルコントロールも可能。

動作電圧	DC 12-30V
消費電流	40mA
周波数特性	マイクroフォン = 280Hz-15KHz ±3dB、ヘッドフォン = 150Hz-20KHz ±3dB
寸法 / 重量	114.3(W) x 86.4(H) x 43.2(D)mm / 310g



RS-703

2ch
(TW)3ピン
コネクター

電源ラインにも音声信号を乗せるTW仕様2chベルトバックステーション。

1本の2芯シールド線で2chの伝送が可能。RS-702同様、デュアルリッスン&トークができ、またプログラム信号は3.5mm TRSプラグによって入力が可能。ただしAchのコールは機能しない。RS-703を使用の場合、専用TWアダプターTWC-703が必要。

動作電圧	DC 12-30V
消費電流	40mA
周波数特性	マイクroフォン = 280Hz-15KHz ±3dB、ヘッドフォン = 150Hz-20KHz ±3dB
寸法 / 重量	114.3(W) x 86.4(H) x 43.2(D)mm / 310g



インターフェイス Interfaces

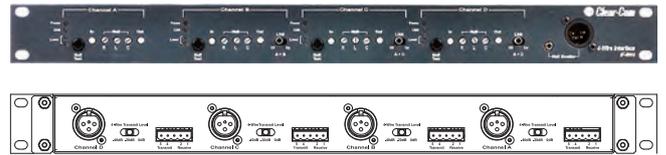
インターフェイスはClear-Comシステムとワイヤレスインターカムやカメラインターカム、トランシーバーや電話など、他の通信システムとの接続を行うためのアダプターユニットです。接続するシステムによって最適な接続をするため複数のモデルが用意されています。

電源はClear-Comラインから供給されるため、外部電源を必要とせず、設置場所の範囲も広がります。

IF4W4

3/4線式のインターフェイスで、主にTVカメラインターカム用として使用されるが、通信相手が3/4線式であれば他のシステムでも問題なく使用できる。設定はフロントパネルのTransmit（送話）とReceive（受話）によって行う。4チャンネル分の独立回線を実装しており、その4チャンネルを別々のClear-Comチャンネルに接続するか1つのチャンネルとして接続するかを選択できる。

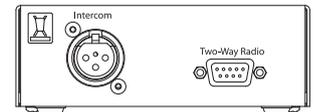
寸法	483(W) x 44(H) x 197(D)mm, 1U
重量	2.7kg



TW-47

トランシーバーや業務用無線機をClear-Comシステムに接続するためのインターフェイス。送受の音声信号と送信用PTT信号を制御。通常はトランシーバーが受けている信号を受信しており、Clear-Com側のコールボタンが押されるとトランシーバーのPTTが動作して音声を送信される。

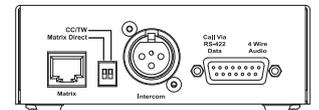
寸法	121(W) x 41.4(H) x 131(D)mm
重量	600g
備考	※トランシーバーとの接続ケーブルは付属しておりません。別途製作が必要です。一部機種には対応していません。



EF-701M

Clear-Comラインを4ワイヤーラインに変換して長距離伝送するためのインターフェイス。UTP(Unshielded Twisted Pair) ケーブルによる接続やメディアコンバーターとの組合せによって光ファイバーによる伝送も可能。コール機能も損なわれない。Clear-Com Matrixシステムとの接続もでき、Matrix側のインターフェイスユニット不要でダイレクトに接続可能。

寸法	122(W) x 41(H) x 151(D)mm
重量	794g



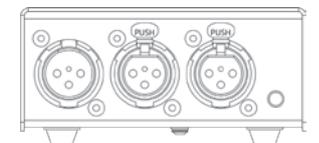
TWC-703

TW
オプション

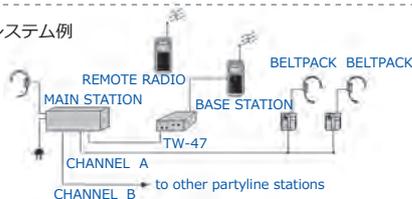
Partylineシステムでは1chに1本の2芯シールドケーブルを、2chの場合は2本のケーブルが必要。2chのClear-Comラインを1本のケーブルで伝送できるようにするTWオプションでは、専用のTWC-703アダプターとTW仕様のRS-703を使用。

TWC-703ではAchにもACコール機能を搭載。リアのスイッチにより、A、Bそれぞれのチャンネルでコール信号のオン/オフが可。1台のTWC-703で12台までのRS-703の使用可。オプションの電源アダプターの使用により、TWC-703単独使用も可。

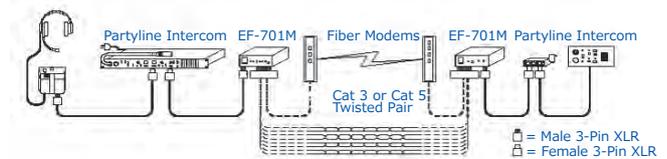
寸法	101(W) x 51(H) x 127(D)mm
重量	503g



▶▶ TW-47 システム例



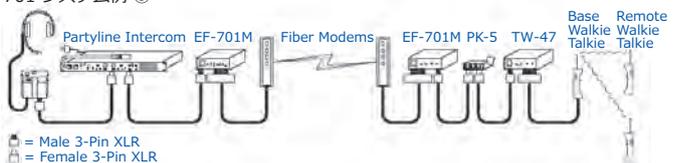
▶▶ EF-701 システム例 ①



▶▶ EF-701 システム例 ②

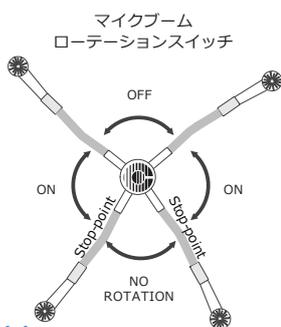


▶▶ EF-701 システム例 ③



ヘッドセット Headsets

ステーションに接続して通話を行うためのダイナミックマイク仕様のヘッドセットです。使用状況に応じて複数のタイプから選択することができます。密閉タイプは遮音性にすぐれており、スタジオや劇場、野外や室内アリーナ、そして工場や研究所などもっとも幅広く使用されています。比較的小型で軽量のセミオープンタイプはスタジオ調整室や中継車など、室内環境で長時間使用する場合に適しています。



CC-300

CC-400



CC-300-X4 / CC-400-X4

遮音性に優れた高品位ヘッドフォンとハイパーカーディオイドマイクロフォンが特徴のヘッドセット。マイクブームは300°回転するので左右どちらでも使用可能。マイクブームを跳ね上げることでマイクをOFFにできる。

寸法	CC-300 : 185(W) × 210(H) × 100(D)mm CC-400 : 185(W) × 210(H) × 100(D)mm
重量	CC-300 : 245g CC-400 : 315g



CC-110-X4

CC-300を軽量・簡素化することによりコストダウンが図られたモデル。ブームスイッチが装備されマイクブームを跳ね上げることでマイクをOFFにできる。レザータイプイヤークッション。

寸法	170(W) × 205(H) × 90(D)mm
重量	145g



CC-220-X4

CC-110の両耳型モデル。ブームスイッチが装備されマイクブームを跳ね上げることでマイクをOFFにできる。レザータイプイヤークッション。

寸法	170(W) × 205(H) × 90(D)mm
重量	190g



CC-28-X4

調整室や楽屋など、密閉型のヘッドセットを必要としない場合に適した軽量の片耳ヘッドセット。長時間の使用にも圧迫感がない。ブームスイッチが装備されマイクブームを跳ね上げることでマイクをOFFにできる。

寸法	160(W) × 205(H) × 60(D)mm
重量	99g



CC-100

密閉型仕様で軽量化と圧迫のない装着感を目指して設計されたヘッドセット。ブームスイッチが装備されマイクブームを跳ね上げることでマイクをOFFにできる。

寸法	185(W) × 200(H) × 80(D)mm
重量	240g



CC-26K

調整室や楽屋など、室内での使用に適したセミオープンタイプの軽量型ヘッドセット。長時間での使用にも圧迫感がない。

寸法	160(W) × 205(H) × 60(D)mm
重量	99g



CC-32

イヤフォン付ネックセットマイク。送信用マイクロフォンと受話用イヤフォンを持つ。オプションでスイッチ付きタイプ(CC-32SW)もあり。

寸法	125 MAX(W) × 140 MAX(H) × 41(D)mm
重量	129g (イヤフォン含む)

スイッチ部

マイク Microphones

スピーカーが内蔵されたメインステーションにはオプションのグースネックマイクを装着して通話を行うことができます。これによりハンズフリーの会話が可能となります。また、PTTスイッチ方式のハンドマイクや電話受話器型のハンドセットも用意されています。



GM-18 / GM-9

Clear-Comオリジナルのグースネックマイクロフォン。本体と合わせやすいシルバーカラー。

寸法	420(実装時有効長) × 21(ヘッド部φ)mm / 230(実装時有効長) × 21(ヘッド部φ)mm
重量	255g / 155g



TR-701

タレントレシーバー。音量調整用ボリュームを装備。

寸法	114(W) × 86(H) × 43(D)mm
重量	---



HS-6

受話器型をしたハンドセット。高出力スピーカーとPTTスイッチ付ダイナミックマイクが組み合わされている。ヘッドセットが不要な楽屋や事務所などでの使用に最適。

寸法	60(W) × 210(H) × 65(D)mm
重量	330g
備考	ハンガーフック付属



GN450 / GN250

ブラックカラーを採用したスタイリッシュでシャープなデザインが特徴のグースネックマイクロフォン。

寸法	445(実装時有効長) × 13.5(ヘッド部φ)mm / 245(実装時有効長) × 13.5(ヘッド部φ)mm
重量	155g / 105g



PT-8-X4

PTTスイッチ付きハンドマイク。通常、スピーカーステーションと組み合わせて使用（スピーカー機能は無し）。

寸法	66.2(W) × 95.7(H) × 40(D)mm ケーブル含まず
重量	210g
備考	ホルダーフック付属

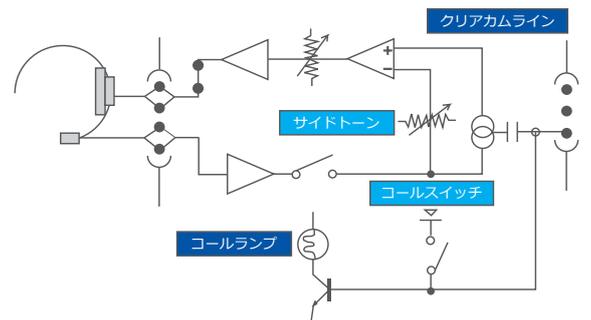
コールシグナルとサイドトーン

コールシグナル

Clear-Comの各ステーションには便利なコール機能が付いています。これは、あるステーションでコールスイッチがONになると、全ての同一チャンネルのステーションのコールランプが点灯し、視覚的合図を送る機能です。コールランプ以外にはトーンアラートによるコール機能を持ったモデルもあります。コール信号は音声ラインにDC信号を乗せて送られます。

サイドトーン

Clear-Com Partylineシステムは2ワイヤースystemです。これは1本の音声線で送受話を行うもので、自分が話した声もそのステーションに戻ってきます。これをサイドトーンと呼びます。Clear-Comではこのサイドトーンレベルを電子的に可変することで通話状態を最良に保つことができます。つまり周りの状況に応じて自分自身の声の戻りを通話しやすいように調整できるのです。サイドトーンの調整は他のステーションとの通話レベルに影響を与えません。



アクセサリー Accessories

HSP-1



HSP-1は主にデスクへ組込んで使用するための1chヘッドセットステーション。背面にClear-Comラインを接続するためのEuro 3ピンコネクタが装備され、HSP-1本のみで通常のステーションとして機能します。フロント面にはヘッドセットコネクタ、ボリューム、マイクスイッチの他、コール機能も装備され、シンプルな操作性となっています。なお、特型品として特別色や、2chモデル(HSP-2)、TWモデル(HSP-3)の製作も可能。詳しくは担当までお問い合わせください。

寸法	105(W) × 40(H) × 37(D)mm ※突起部含まず
重量	130g

SP-3 / YC-36



各種オリジナル変換ケーブル。

SP-3	1ch ラインを 3 分岐
YC-36	3pin の 1ch ライン 2 系統分を RS-702 などの 6pin 仕様ステーションに接続する 6pin オス × 1 と 3pin メス × 2 の変換ケーブル

FL-7



視認性の高いコールランプ。トーンアラートも可能でスイッチによって、トーン、ランプまたは両方から選択可能。

寸法	101(W) × 63(H) × 127(D)mm
重量	415g

MT-701

異なる電源部を持ったClear-Comシステムをリンクする際に生じるグラウンドループによるハムノイズを軽減させるためにシステム間にインサートして使用するシステムアイソレーションボックス。システムターミネーションはいずれか一方のシステムのみで設定が必要。通常はコール信号伝送のために両システムに電源が必要となるが、片側に電源を使用しない場合、音声のみを取り出すインターフェイスとしても使用できます。



寸法	81.1(W) × 46.1(H) × 126(D)mm
重量	272g

IM シリーズ IM Series

Encore IMシリーズはEncoreシリーズを防水・防塵にした船舶・港湾向けのシリーズです。DVN-GL準拠の船舶認証を得ています。これはアスベスト不使用やコンパスに影響を与えないことなどが条件となっています。もちろん、Encoreシリーズとの互換性もあります。

MS-802-IM

MS-702のIM仕様、基本仕様はMS-702と同じ。IP-20レイティング、アスベストフリー (SOLAS Regulation II-I/3-5.2)、Marine Certification Compliant (DNV GL-CG-0339)

寸法	483(W) × 44(H) × 165(D)mm, 1U
重量	2.8kg



KB-802GM-IM



KB-702GMのIM仕様、基本仕様はKB-702GMと同じ。環境性能等はMS-802-IMと同等。

寸法	210(W) × 114(H) × 44(D)mm
重量	500g

RS-801-IM

1ch 3ピンコネクタ



RS-701のIM仕様、基本仕様はRS-701と同等であるが、港湾・船舶での使用により 特化した仕様。IP-53レイティング、塩分及び湿度に対するシーリング対応、アスベストフリー (SOLAS Regulation II-I/3-5.2)、Marine Certification Compliant (DNVGL-CG-0339)、シーリング強化のためRS-701より若干高さが増えています。

寸法	116(W) × 106(H) × 46(D)mm
重量	406g

Wireless 1.9GHz / 2.4GHz / 5GHz

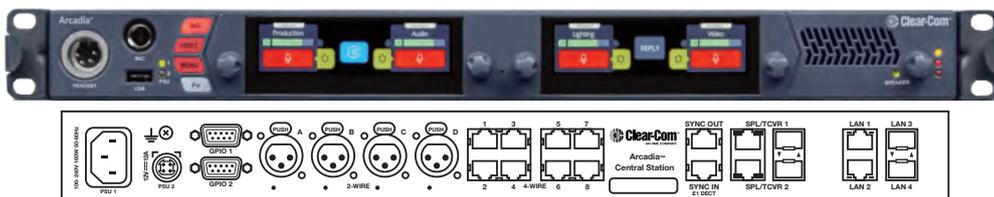
FreeSpeak II / FreeSpeak EDGE / Arcadia

ベースステーション共通仕様：

- Clear-Com Partyline及びMatrixシステムと直接接続
- Partylineベルトバックを最大20台までダイレクトサポート
- Partylineシステムとのコール信号の送受
- Core Configuration Manager(CCM)によるPCコントロール&モニタリング
- LCDディスプレイとフロントパネルコントロールによる設定及び状態確認
- SA(Stage Announce) 出力、プログラム入力、GPIO入出力等
- ヘッドセットはPartyline及びMatrixと共用できるダイナミック仕様

ベースステーション

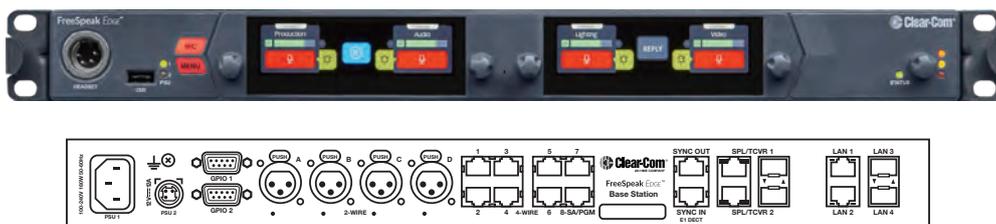
Arcadia



- 1台でFreeSpeak IIシリーズ 1.9GHzと2.4GHz、FreeSpeak Edgeシリーズ 5GHz、HelixNetをサポート
- 合計64台までのワイヤレスベルトバックをサポート
- 合計32台までのFSE-TCVR-50/FSII-TCVR-IP-19をサポート (FSII-TCVR-19とFSII-TCVR-IP-19は同一エリア使用不可)
- 合計10台までのFSII-TCVR-19/24をサポート (FSII-SPL 2台使用)
- 最大100チャンネルをサポート
- HelixNetのステーションを最大128台までサポート/最大24チャンネルまでサポート
- 最大16PortのI.V.Direct Portをサポート (LQ,Eclipse with E-IPA,Arcadia同士のIP接続)
- オプション : Dante 64チャンネルをサポート

ベースステーション

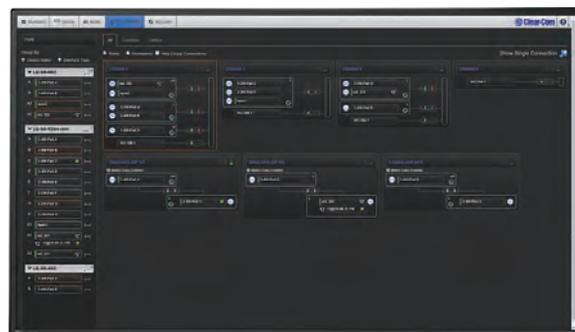
FSE-BASE



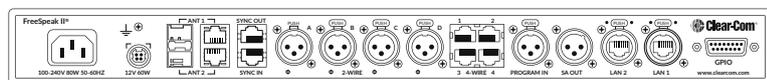
- 1台でFreeSpeak IIシリーズ 1.9GHzと2.4GHz、FreeSpeak Edgeシリーズ 5GHzをサポート
- 合計16台までのワイヤレスベルトバックをサポート
- 合計6台までのFSE-TCVR-50/FSII-TCVR-IP-19をサポート (FSII-TCVR-19とFSII-TCVR-IP-19は同一エリア使用不可)
- 合計10台までのFSII-TCVR-19/24をサポート (FSII-SPL 2台使用)
- 最大100チャンネルをサポート
- 標準装備 : Dante 8チャンネル

1.9GHz 2.4GHz ベースステーション

FSII-Base-II



Core Configuration Manager(CCM)



- 1台で1.9GHzと2.4GHzのベルトバック及びアクティブアンテナをサポート
- 2.4GHzは25台、1.9GHzは10台までのFreeSpeakIIベルトバックを制御
- FSII-TCVR-19/24用ポート(RJ45)を2個装備、さらにFSII-SPL用ポートも2個装備
- FSII-TCVR-19は同一エリア2台までサポート、FSII-TCVR-24は同一エリア10台までサポート

1.9 GHz IPトランシーバー

FSII-TCVR-IP-19 (IPT)



- FSII 1.9GHzの専用アンテナで、1台で10台までのBPをサポート
- PHSがない場合：同一エリアで最大6台まで使用可能。
ベルトバックは最大60台までサポート
- PHSがある場合：同一エリアで最大4台まで使用可能。
ベルトバックは最大40台までサポート
- カバーエリアは最大約150m(屋内)～約300m(屋外)
- FSE-BASE及びArcadialに接続が可能(FSII-BASE-IIは不可)
- ベースステーションからPoEスイッチ(L2PTP仕様)経由で接続
- スイッチからの接続距離はCAT5e/6e-STP(AWG24)で100mまで(ACアダプタ使用時)
- 背面に3/8及び5/8マイクロフォンスタンドナット装備

底面	RJ45 ×1 BS/ スプリッター
接続距離	スイッチから CAT5e/6e-STP(AWG24) で 100m まで (AC アダプタ使用時)
カバーエリア	見通し約 300m (屋内想定では約 50-150m) ※環境によって異なります
電源	付属 AC/DC アダプター AC100-240V 50/60Hz 1.2A MAX / PoE 15.4W
寸法	145(W) × 177(H) × 52(D)mm
重量	1065 g

5GHz IPトランシーバー

FSE-TCVR-50



- FSE 5.0GHzの専用アンテナで、1台で10台までのBPをサポート
- 同一エリアで最大5台まで使用可能。ベルトバックは最大50台までサポート
- ローカルパワーによるデジチェーン接続
- 上部と下部のLEDで状態確認
- 2つの全方向性外部アンテナ
- Wi-Fiとの共存
- 高マルチパスや反射が多い環境での使用可能
- 壁取付ブラケット付属
- 背面に3/8及び5/8マイクロフォンスタンドナット装備
- ベースステーションからPoEスイッチ(L2PTP仕様)経由で接続
- スイッチからの接続距離はCAT5e/6e-STP(AWG24)で100mまで(ACアダプタ使用時)
- IP53レイティングによる防塵・防滴対応
- RFと5GHzレーダースキャン用の個別無線 ※5GHz帯の屋外での使用は、制限があります。

アンテナ	3dB Omni
ネットワーク接続	イーサコン RJ45 ×1
電源	AC100-240V
寸法	193.04(W) × 209.6(H) × 85.6(D)mm マウント金具含まず
重量	1.1 kg マウント金具含まず

1.9 GHz 2.4GHz トランシーバー

FSII-TCVR-19 / FSII-TCVR-24



FSII-TCVR-19



FSII-TCVR-24

- 1台のアクティブアンテナで2.4GHzは4台、1.9GHzは3～5台までのBPをサポート
- カバーエリアは約250m ※環境によって異なります
- 電源はBSまたはスプリッターから供給、CAT5以上ケーブルで300m
ローカル電源使用時は800mまでの伝送を実現
- IP53レイティングによる防塵・防滴対応
- 背面に3/8及び5/8マイクロフォンスタンドナット装備

底面	RJ45 ×1 BS/ スプリッターまたはE-Que カード接続
接続距離	CAT5 以上ケーブルにて BS ダイレクト 300m、ローカル DC 電源使用時 最大 800m
カバーエリア	見通し約 250m (屋内想定では約 50-150m) ※環境によって異なります
電源	付属 AC/DC アダプター AC100-240V 50/60Hz 1.2A MAX
寸法	145(W) × 177(H) × 52(D)mm
重量	450 g

E1アンテナスプリッター

FSII-SPL



- SFP装備ファイバー接続対応アンテナスプリッター
- アクティブアンテナを5台まで接続
- 別売によりマルチまたはシングルファイバーモジュールを選択可
- 要ローカル電源(AC/DCアダプター付属)
- IP63レイティングによる防塵・防滴対応

背面	BS 接続用 etherCON ×1、SFP ファーバー接続ポート ×1、アクティブアンテナ接続用 RJ-45 ×5
電源	付属 AC/DC アダプター AC100-240V 50/60Hz 1.2A MAX
寸法	221(W) × 42(H) × 196(D)mm
重量	710 g

5GHz ベルトバック
FSE-BP50



- 同一エリアでの最大使用数は50台
- TFTカラーディスプレイ
- マイク/スピーカモード
- フラッシュライト付き
- USB-C経由の充電
- 音声帯域：200~12kHz
- 9個のプログラム可能なボタン
- 5GHzスキャンモード
- 低遅延：<35ms（ベルトバック間：60ms）
- IP54レイティング
- 専用リチウムバッテリーBAT80で12時間動作

寸法	134.87(W) × 103.34(H) × 48.77(D)mm
重量	370 g バッテリー含まず

バッテリーチャージャー / 専用バッテリー
AC80 / BAT80



- 専用充電器と充電電池
- 4台までのベルトバックを同時充電可能
- 充電電池単体での充電も可能
- 充電時間はおよそ4時間

1.9GHz 2.4GHz ベルトバック

FSII-BP19 / FSII-BP24



FSII-BP19

FSII-BP24

- 最大5インターカムチャンネル設定（デフォルト設定は2チャンネル）
- 4つのプログラマブルプッシュボタンと2つの大型ロータリーエンコーダーLCDによる容易な操作
- E1トランシーバーの場合、同一エリアでの最大使用数は1.9GHzが10台、2.4GHzが40台（FSII-BASEIIを2台使用の場合）、計50台
IPTトランシーバーの場合、同一エリアでの最大使用数は1.9GHzは40台（PHSあり）または60台（PHSなし）
※最大使用台数は理論値となり実際の環境によって異なるため保証された数ではありません
- 直前約15秒の通話内容を再生できる"Listen Again"機能と底面部にはLEDライトを装備
- 付属の充電電池では約18時間、単三アルカリ乾電池では約9時間の連続使用、またUSBチャージャーによる駆動も可
- 付属のメタルベルトクリップのほかにショルダーストラップポイントを装備
- 登録したBSのみとの通話によるセキュアシステム
- IP65レイティングによる防塵・防滴対応
- ベルトバック毎のカスタマイズ設定
- バイプレート及びトーンによるコール機能
- FSII-BP19のみ：Bluetoothヘッドセット対応



バッテリーチャージャー / 専用バッテリー
AC60 / BAT60

- 専用充電器と充電電池
- 5台までのベルトバックを同時充電可能
- 充電電池単体での充電も可能



高圧室などで使用可能な O² バージョンあり

周波数特性	200Hz - 7.1kHz (BP から BP)		
同時通話チャンネル数	最大 5（トーク、コール、レベル等のフルコントロールは 2）		
ヘッドセット	XLR4F（ダイナミック及びエレクトレットマイク対応）		
電源	専用リチウムイオン充電電池 x1 または単三アルカリ乾電池 x3 及び USB チャージャー		
寸法	130(W) × 100(H) × 46(D)mm		
重量	330 g（充電電池 56g 含まず）		

1.9GHz ベルトバック

FSIC-BP19



- Bluetooth Low Energy (BLE) 対応、Bluetooth 5.3をサポート
- 4つのTOPボタンと5つのアディショナルボタン
- 大型ロータリーエンコーダーとLCDによる容易な操作
- 付属の充電電池では約18時間、単三アルカリ乾電池では約9時間の連続使用、またUSBチャージャーによる駆動も可
- 複数台のBSに登録可能で、システムの切り替えも簡単にできる

ベースステーション 1 台に対し 機種別接続可能台数	Arcadia	FSE-BASE	FSII-BASEII
FSII-BP19	合計：64	合計：16	10
FSII-BP24			25
FSE-BP50			x
FSIC-BP19	合計：32	合計：6	x
FSE-TCVR-50			x
FSII-TCVR-IP-19			x
FSII-TCVR-19/24	1.9GHz：2 / 2.4GHz：10	1.9GHz：2 / 2.4GHz：10	1.9GHz：2 / 2.4GHz：10
FSII-SPL	2	2	2

※詳細は弊社担当までお問い合わせください。

HelixNet



HelixNet シリーズのメインステーションは Arcadia セントラルステーションです。

パワーライン

HXII-DPL

HXII-DPL は ARCADIA に Powerline 接続を可能にするパワーサプライです。最大 7 台までの HXII-BP、2 台までの HXII-HRM 及び HXII-KB が接続可能です。ARCADIA とは適切なスイッチを介して接続し、付属の AC/DC パワーサプライで電力を供給します。

- 寸法・重量：39.5 x 107 x 197.58mm、590g



リモートステーション

HXII-RM



HXII-RM は 4 コントロールウィンドウ・1U ラックマウントリモートステーションです。12ch インターカムチャンネルの内 4ch をアサインしてコミュニケーションができます。ARCADIA とは適切な PoE スイッチを介して STP CAT5/6 接続若しくは、HXII-DPL を介して Powerline 接続 (2 芯シールド線) を行いますが、付属の AC/DC アダプターにてローカル電源供給も可能です。

- 4 インターカム +1 プログラム・デジタルリモートステーション
- 12 または 24 (オプション) インターカムチャンネルのうち 4ch をアサインし同時通話
- ステジアナウンスアウト及びプログラム入力
- Dsub9 ピン GPIO
- グースネックマイクオプション
- ファームウェアアップデート用 USB ポート
- 電源:AC/DC アダプター 100-120VAC 250W、PoE 13W、Powerline

2chベルトバック

HXII-BP

HXII-BP は人間工学に基づいて設計されたポリカーボネート製ケースの丈夫なデジタルベルトバックステーションです。12 インターカムチャンネルの内 2 チャンネルをアサインしてコミュニケーションできますが、独立したプログラムチャンネルのモニターも可能です。ARCADIA とは適切な PoE スイッチを介して STP CAT5/6 接続若しくは、HXII-DPL を介して Powerline 接続 (2 芯シールド線) を行います。

- 2ch デュアルリッスン/トーク +1 プログラム入力
- 12 または 24 インターカムチャンネルのうち 2ch をアサインし同時通話
- スタックキー機能は 1 つのキーで複数のチャンネルとの通話を実現



- マイクロ USB ポートは USB ライトの接続によりコールライトと同期可
- ポリカーボネートケースにより強度と軽量化を実現
- 電源：PoE 4W
- 寸法・重量：99W x 135H x 43D mm、350g



- 4ch アサイン、2ch デュアルリッスン/トーク +1 プログラム入力
- グースネックマイクオプション対応
- HXII-KB ポータブルボックスオプション
- 電源：PoE 13W、Powerline、AD/DC アダプターオプション *HXII-KB に AC/DC アダプターは付属しません
- 寸法・重量：265W x 175H x 170D mm、700g

パネルマウントリモートステーション

HXII-KB

HXII-KB は 4 個口の電工ボックスに実装可能な 2 コントロールウィンドウ・4ch パネルマウントリモートステーションです。ディスプレイは 2 個ですが、SHIFT ボタンを押すと裏 ch が表示され、12ch インターカムチャンネルの内 4ch をアサインすることが可能です。ARCADIA とは適切な PoE スイッチを介して STP CAT5/6 接続若しくは、HXII-DPL を介して Powerline 接続 (2 芯シールド線) を行いますが、通常はオプションの HXII-MOUNT を使用します。

ポータブルボックス

HXII-Mount

HXII-Mount は HXII-KB 用のポータブルボックスです。使用時には HXII-Mount 自体がスタンドとなり、HXII-KB をデスクトップステーションとして使用できます。傾斜角度は任意に設定でき、運搬時には折りたたんでコンパクトにできます。AC/DC アダプター付属でローカル電源でも使用可能。

- パワーライン用 XLR3F/M、Ethernet 用 RJ-45、外部電源用ジャック装備
- AC/DC アダプター 100-120VAC 250W 付属
- 寸法・重量：265W x 175H (オープン時) / 99H (クローズ時) x 170D mm、1.2kg



Arcadia



Arcadia(アルカディア)は 1RU サイズのコンパクトなセントラルステーションです。Encore シリーズ、HelixNet シリーズ、FreeSpeak II/Edge シリーズなどすべてのワイヤードとワイヤレスシリーズと集約が可能です。Arcadiaは、FreeSpeak ベルトパック、HelixNet 対応チャンネル、V シリーズ IrisX キーパネル、I.V.Direct、Dante インターフェイスなど、用途に応じてライセンスポート数を変更して注文できます。ニーズに応じシステムにポートを追加でき、すべての Arcadia デバイスに同じ数のワイヤードインターフェイスとワイヤレストランシーバー接続を備えています。デザインがリニューアルされた CCM ではベルトパックの追加・削除が直感的に行えます。

インターカム ステーション

インターフェイス

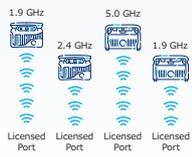
アップグレード

アップグレード

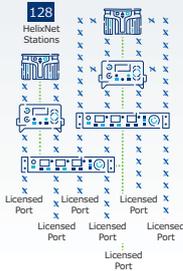
NEW

アップグレード

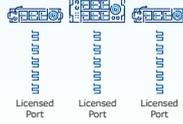
64
ベルトパック
FREESPEAK
ワイヤレス
インターカム
ライセンスポート1台につき
ベルトパック1台



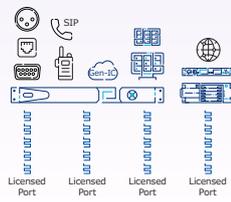
0-24
HelixNetチャンネル*
HELIXNET
デジタル
パーティライン
パーティラインポート
1つにつき1ポート



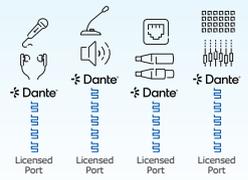
32 **0-32**
AES67 I.V.*
V-SERIES IRISX
エッセンシャル機能
付きキーパネル
V-Series/パネル
1つにつき、1ポート



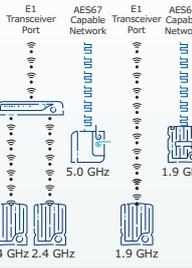
0-32
I.V. DIRECT ポート*
I.V. DIRECT
Clear-Com
インターフェイス
I.V. Directポート
1つにつき、1ポート



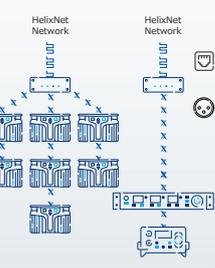
64
Dante ポート
DANTE
オーディオネットワーク
インターフェイス
Danteポート1つにつき、
1ポート



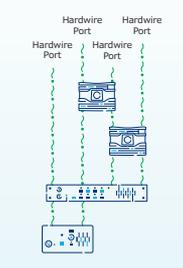
10 **32**
FREESPEAK
ワイヤレス
インターカム
E1
トランシーバー
スプリッター
2台使用時
AES67
Capable
Network
E1
Transceiver
Port
AES67
Capable
Network
E1
Transceiver
Port
5.0 GHz
1.9 GHz
2.4 GHz 2.4 GHz
1.9 GHz



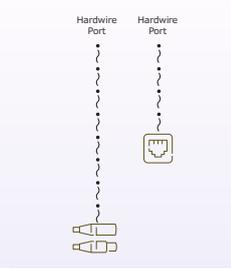
HELIXNET
パワーライン **24**
HelixNet
パワーライン



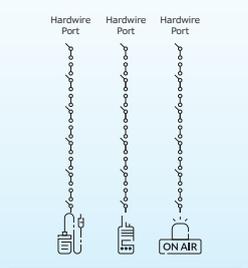
2-WIRE **4**
アナログ
パーティライン **4**
ハード
ワイヤー
ポート



4-WIRE **8**
ラインレベル
オーディオインターフェイス **8**
ハード
ワイヤー
ポート



2 **GPIO** **4**
入力 出力



コネクティビティ

インターフェイス

ワイヤードポート

NEW

Arcadia デバイス割り当てオプション

Arcadiaは、アプリケーションのニーズに応じ、異なるポートタイプ間でのデバイス処理の割り当てが更に柔軟にできます。

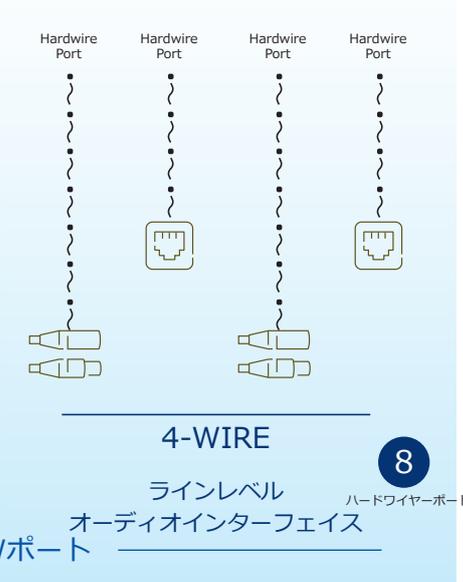
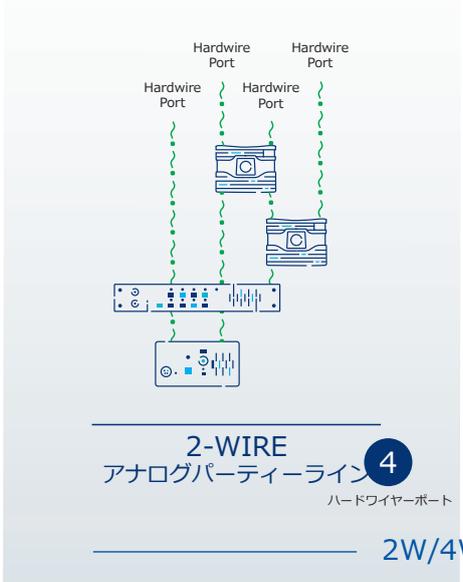
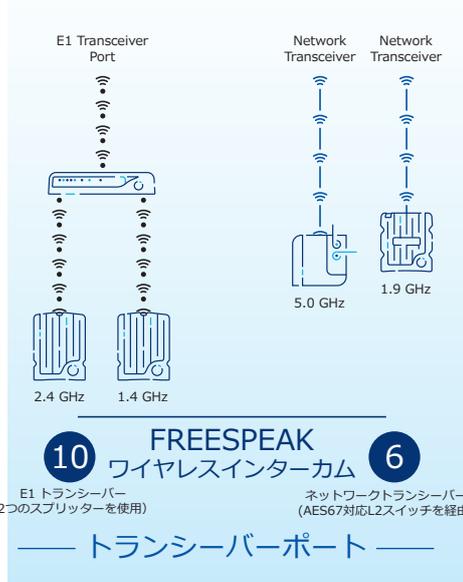
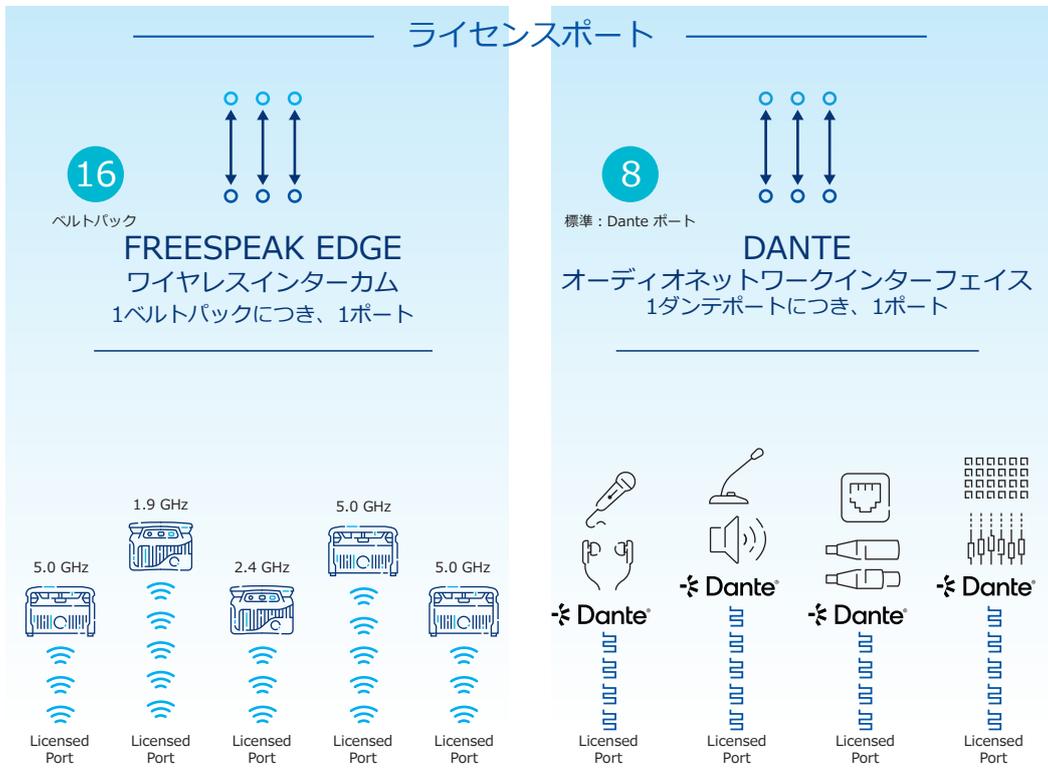
Arcadia Release 4では、I.V.ダイレクトまたはI.V.接続されたV-seriesキーパネルに使用されるHelixNet対応チャンネルを、より多くのI.V.接続とスワップできます。

割り当てオプション

HELIXNET	I.V. 接続
24	16 (ダイレクト/キーパネル)
12	24 (ダイレクト/キーパネル)
6	28 (ダイレクト/キーパネル)
0	32 (ダイレクト/キーパネル)

FSE-BASE

FSE-BASEは1RUサイズのコンパクトなベースステーションです。Encoreシリーズ、FreeSpeakII / Edgeシリーズなどワイヤードとワイヤレスシリーズと集約が可能です。
 Danteは8ポートが標準装備となります。フルカラーのタッチスクリーンを二つ備え、ステータス確認などがしやすくなっています。
 デザインがリニューアルされたCCMではベルトパックの追加・削除が直感的に行えます。



FreeSpeakシリーズ

ベルトパックオプション



FreeSpeak
Icon

Frequency
1.9 GHz

System Options

Arcadia Central Station
FreeSpeak Edge Base Station
Eclipse HX via E-IPA Card

Beltpacks Per System

Arcadia: 64
FS Edge: 16
E-IPA Card: 192

Transceivers

IPT (1.9 GHz)
E1 (1.9 GHz)

Beltpacks Per Transceiver

IPT (1.9 GHz): 10 BPs
E1 (1.9 GHz): 5 BPs

Controls

8 Push Buttons
1 Reply Key
4 Level Controls
1 Main Level Control

Battery Life

18+ Hours (Li-Ion)

Bluetooth® Connectivity

Yes



FreeSpeak II
1.9

Frequency
1.9 GHz

System Options

Arcadia Central Station
FreeSpeak Edge Base Station
FreeSpeak II Base-II Base Station
FreeSpeak 5-Up Base Station
Eclipse HX via E-IPA Card

Beltpacks Per System

Arcadia: 64 FS Edge: 25
FS II: 25 FS II 5-Up: 5
E-IPA Card: 192

Transceivers

IPT (1.9 GHz)
E1 (1.9 GHz)

Beltpacks Per Transceiver

IPT (1.9 GHz): 10 BPs
E1 (1.9 GHz): 5 BPs

Controls

4 Push Buttons
1 Reply Key
2 Level Controls

Battery Life

18+ Hours (Li-Ion)
9+ Hours (AA)

Bluetooth® Connectivity

Yes

Frequency
5 GHz

System Options

Arcadia Central Station
FreeSpeak Edge Base Station
Eclipse HX via E-IPA Card

Beltpacks Per System

Arcadia: 64
FS Edge: 16
E-IPA Card: 192 - 200

Transceivers

IP TCVR (5.0 GHz)

Beltpacks Per Transceiver

IP TCVR (5.0 GHz): 10 BPs

Controls

8 Push Buttons
1 Reply Key
4 Level Controls
1 Main Level Control

Battery Life

12+ Hours (Li-Ion)

Bluetooth® Connectivity

No



FreeSpeak
Edge

Frequency
2.4 GHz

System Options

Arcadia Central Station
FreeSpeak Edge Base Station
FreeSpeak II Base-II Base Station
FreeSpeak II 5-up Base Station
Eclipse HX via E-IPA Card

Beltpacks Per System

Arcadia: 64 FS Edge: 25
FS II: 25 FS II 5-Up: 5
E-IPA Card: 192 - 200

Transceivers

E1 (2.4 GHz)

Beltpacks Per Transceiver

E1 (2.4 GHz): 4 BPs

Controls

4 Push Buttons
1 Reply Key
2 Level Controls

Battery Life

18+ Hours (Li-Ion)
9 Hours (AA)

Bluetooth® Connectivity

No



FreeSpeak II
2.4

DX410

音声周波数特性を上位機種種の FreeSpeakII 同等の 7kHz まで引き上げたシステム
ベルトパックも小型化し使用感も向上

ライセンスフリーの2.4GHz帯域を利用したデジタルワイヤレスインターカムシステム。内蔵インターフェイスで既存の有線PartylineやMatrixシステムとダイレクトに接続できます。2chシステムで、スイッチ設定により1chシステムとしても利用可。ベースステーション1台あたり、2chモードでは最大3台まで、1chモードでは4台までのベルトパック（以下BP）間で同時通話が可能。受話モードのBPを含めると最大15台までのBPが使用可能。また、ベースステーションは4台までリンクして使用でき、その際BPの最大使用数は60台。2chモードの場合はその中の12台までが同時通話可。機能やデザインをシンプルにすることでコストを下げつつ必要機能を残し、シンプル&イージーオペレーションを実現しています。多くのスタッフに指示を出すホールや劇場、ライブハウスなどの固定設備を始め、コンサート照明などでの使用にも適したシステムです。

2ch ベースステーション BS410



- 1台のベースステーションで15台までのベルトパックまたはオールインワン型ステーションと通信可能
- 2chモードでは同時送話3台まで、1chモードでは4台までとなり、その間他のステーションは受信モードになる
- 最大4台までリンク可能で、リモートステーション接続数は60台（同時送話は2chモードで12台まで）

電源	付属 AC アダプター AC100-240V 50/60Hz または DC12-14V の使用が可
寸法	483(W) × 44(H) × 282(D)mm+ フロントつまみ 15mm+ リアアンテナ 40mm, 1U
重量	4.4 kg



2ch ベルトパック BP410



- PTT及びハンズフリーモードを選択可
- インターフェイスされた機器とは接続されずワイヤレス間のみでの通話可能な ISOモードチャンネル

電源	専用リチウムイオン充電電池パック
使用時間	専用リチウムイオン充電電池パック使用時 約 12 時間（設定・使用状況による）
付属品	専用ラバー製ポーチ、専用リチウムイオン充電電池/パック BAT50（2 個）
寸法	118(W) × 62(H) × 38(D)mm
重量	137 g（充電電池パック及びポーチ込み）

オールインワン型ステーション WH410



ヘッドセットにBP410の機能を持たせたオールインワン型ステーション。2ch+ISOモードチャンネル対応。ヘッドセットケーブルのない完全“ワイヤレス”化を実現。充電電池はスピーカー側に装着。

電源	付属 AC アダプター AC100-240V 50/60Hz
使用時間	専用リチウムイオン充電電池パック使用時 約 10-12 時間（設定・使用状況による）
付属品	専用リチウムイオン充電電池/パック BAT 50（2 個）
寸法	---
重量	100 g（バッテリー込み）

バッテリーチャージャー AC50



専用リチウムイオン充電電池パック用充電器。一度に 4 個までの充電が可能。スタンバイ充電電池用のストックベイ 4 個分有り。

電源	付属 AC アダプター AC100-240V 50/60Hz
寸法	142(W) × 65(H) × 105(D)mm
重量	218 g

バッテリー BAT50



BP410、WH410、WH220用充電電池パック。本体に 2 個付属。専用充電器AC50以外での充電はできません。充電時間約 2.5 時間。

寸法	39(W) × 42(H) × 10(D)mm
重量	23 g

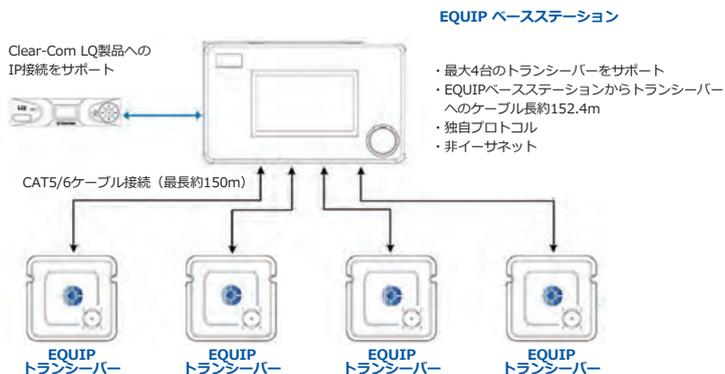
EQUIP Series

EQUIPは高密度のワイヤレスシステムで、4台のトランシーバーを使用すると最大40台*のヘッドセットをサポートし、シームレスなローミングでカバーエリアを広げます。10人の同時通話をシステムがサポートします。追加のオーディオシステム接続時は、1つの有線とLQ2回線接続により2チャンネルのリモートオーディオ統合が可能です。

*実際の台数に関しては営業担当にご確認下さい。

5GHz ベースステーション

EQP-BASE



EQUIP ベースステーションは、EQUIP ワイヤレスインカムシステムのセットアップとモニタリング用のタッチスクリーンを備え、壁掛け可能なベースステーションです。EQUIP ワイヤレスインカムシステムのベースステーションとして、専用ワイヤレスオールインワンヘッドセットはもちろん、サードパーティーのワイヤレスユーザーとのコミュニケーションをつなぎます。トランシーバー用の接続とアンバランス入出力オーディオ用のオーディオポートがあり、ファームウェアアップデートおよびリモートステータスモニタリング用のLAN接続があります。

5GHz ワイヤレスヘッドセット

EQP-WH



特長

- 2つのオーディオチャンネル
- 5GHzの周波数範囲
- 7KHzワイドバンドオーディオ
- ケーブルレスで軽量
- NFCによる簡単ペアリング
- 通話状態をLEDで表示
- レベル変更、通話経路、バッテリー状態の音声メッセージ
- 単一システムで最大40台*のオールインワンヘッドセット
- 交換可能なバッテリーと充電システム
- フル充電されたバッテリーは、通話状況に応じ8~12 時間持続

5GHz トランシーバー

EQP-TCVR



特長

- トランシーバーに電源と音声を供給
- EQUIP ベースステーションからの遠隔監視
- 5GHz周波数範囲
- CAT5/6ケーブル1本でEQUIPベースステーションへ接続 (最長約150m)
- EQUIP ベースステーションから集中給電
- トランシーバー配置のためのサイトサーベイモード
- システムあたり40台*のワイヤレスヘッドセット
- ステータスLED

Gen-IC™

Virtual Intercom

Intercom in the Cloud



詳細は弊社営業担当までお問い合わせください。

Gen-ICは今までとは違うハードウェアが必要ない、クラウド型のAgent-ICとStation-IC用のバーチャルインターカムです。LAN、WAN、インターネット経由で既存のClear-ComハードウェアとLQ経由で接続が可能です。プレミアム・エッセシャルの2種類があり、チャンネル数などを用途別に選択できます。



Gen-IC エssenシャル

モバイルデバイスとPCのみの接続・操作
 最大 12ch
 最大 24 クライアント



Gen-IC プレミアム

LQを介してClear-ComハードウェアとAgent-IC/Station-ICの接続
 最大 24ch
 最大 64 クライアント
 最大 5 台のLQインターフェイスと互換性
 Gen-IC/LQと最大 6 リンク



SkyPort グローバルデータセンターによる効果的なテクノロジーを実現



クライアント数に応じて1か月または1年のサブスクリプション販売



松田通商株式会社 <https://mtc-japan.com>

[東京本社] 〒107-0062 東京都港区南青山3-3-15 MTCビル Tel.03(5413)4611 Fax.03(5413)4618 Mail.inquiry@mtc-japan.com
[大阪営業所] 〒532-0011 大阪市淀川区西中島3-8-15 EPO新大阪ビル903 Tel.06(6101)2822 Fax.06(6101)2823

※ 記載の商品/ブランド名やロゴは各社の登録商標です
※ 製品の外观・仕様・価格は予告なく変更されることがあります



Ver.1.1

●カタログ記載内容 2025年7月現在